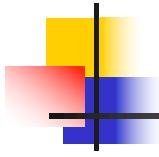


# 現代日本政治論II



細川内閣

拓殖大学 政経学部

浅野正彦

1

総理大臣氏名	就任日	与党
鳩山一郎	22-Nov-55	LDP
石橋湛山	23-Dec-56	LDP
岸信介	10-Jul-57	LDP
池田勇人	19-Jul-60	LDP
佐藤栄作	3-Jun-65	LDP
田中角栄	7-Jul-72	LDP
三木武夫	9-Dec-74	LDP
福田赳夫	24-Dec-76	LDP
大平正芳	7-Dec-78	LDP
鈴木善幸	17-Jul-80	LDP
中曾根康弘	11-Nov-82	LDP (+NLC)
竹下登	31-Oct-87	LDP
宇野宗祐	3-Jun-89	LDP
海部俊樹	10-Aug-89	LDP
宮沢喜一	5-Nov-91	LDP
細川護熙	9-Aug-93	JNP+JRP+NPH+JSP+DSP+SDF+CGP
羽田孜	29-Apr-94	JNP+JRP+DSP+SDF+CGP
村山富一	30-Jun-94	LDP+JSP+NPH
橋本龍太郎	11-Jan-96	LDP+JSP+NPH
橋本龍太郎	7-Nov-96	LDP
小渕恵三	30-Jul-98	LDP+CGP+LP
森喜朗	5-Apr-00	LDP+CGP+CP
小泉純一郎	26-Apr-01	LDP+CGP+CP
安倍晋三	6-Sep	LDP + CGP
福田康夫	7-Oct	LDP + CGP



2



政治改革に行き詰った宮沢内閣



→ 内閣不信任案の可決

衆議院の解散

→ 第40回衆院選で日本新党が躍進 (1993.7.18)

野党第一党の社会党は大敗 (-66議席)

与党第一党の自民党も過半数に達せず

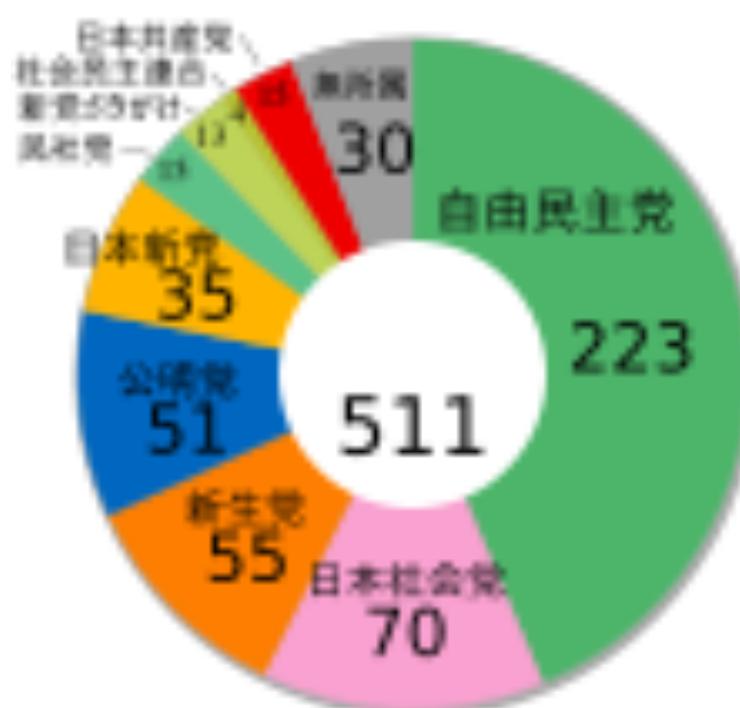
日本新党と新生党がキャスティングボートを握る

casting vote = 可否同数の際の、議長の決定投票 → 決定権

3



## 第40回衆院選結果 (1993.7.18)



1. 自民党  
過半数とれず

2. 社会党  
議席 136 => 70

3. 公明党  
宗教政党

4. 新生党

5. 日本新党  
第 5 党…首班指名

4

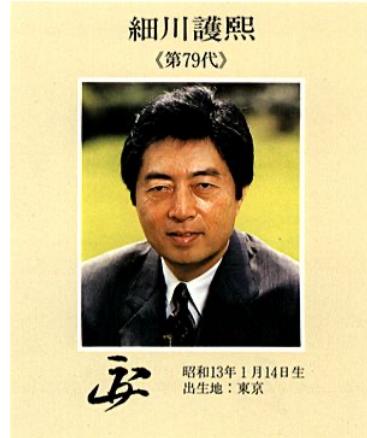


## 小沢一郎(新生党代表幹事)の工作

非自民連立政権の首班となることを細川は受諾



8つの政党・会派が連立  
日本新党  
新生党  
新党さきがけ  
社会党  
公明党  
民社党  
社民連  
民改連



細川連立内閣が誕生 (1993. 8.5)

政治改革を最大の使命

小沢一郎が「影の主役」の内閣

5



## 小沢一郎の工作内容

細川(日本新党)を首相統一候補に

70議席をもつ社会党の山花委員長を「政治改革担当相」に起用

土井たか子(元社会党委員長)を衆院議長に起用

→ 自民党包囲網を完成

8党派の議席(238) v.s. 自民党の議席(223)

内閣支持率…80%以上



## 自民党単独支配によるいわゆる55年体制は崩壊

1955-1993 (38年間)

細川内閣…「8頭立ての馬車」と揶揄

公選知事経験者としては初の総理大臣

「年内に政治改革関連法案が成立できなければ責任を取る」  
(細川首相)

7



● 日本の政治家  
細川 譲熙  
ほそかわ もりひろ



内閣官房内閣広報室より 公表された肖像写真	
生年月日	1938年1月14日 (82歳)
出生地	日本 東京府東京市
出身校	上智大学法学部卒業
前職	朝日新聞社社員 東北芸術工科大学学園長 京都造形芸術大学学園長
現職	芸術家 陶芸家 永青文庫理事長
所属政党	(無所属→) (自由民主党→) (日本新党→) (新進党→) (フロム・ファイブ→) (民政党→) (民主党→)
称号	法學士 (上智大学・1963年)
親族	細川護久 (曾祖父) 池田隆政 (曾祖父) 近衛篤麿 (曾祖父) 細川護立 (祖父) 近衛文麿 (祖父)



## 細川内閣(1993.8.9-1994.4.28)

### 細川護熙 略歴

- 1938年 東京都生まれ(本籍は熊本市)**  
…近衛文麿首相の孫
- 1963年 上智大学法学部卒業**
- 1963年 朝日新聞社入社(~1968)**  
鹿児島県支局 → 社会部記者
- 1969年 衆院選挙 落選(旧熊本1区・無所属)**
- 1971年 参議院選挙 当選(全国区・自民党公認)**  
← 石原慎太郎の支援
- 1977年 参議院選挙 当選(熊本地方区・自民党公認)**  
→ 大蔵政務次官を歴任
- 1983年 熊本県知事(無所属)当選**  
「権不十年」を唱えた

9



- 1992年 日本新党結成、党代表就任**  
参議院選挙(比例区・日本新党公認)当選  
日本新党は4議席獲得  
(ミニ政党としては過去最高議席)
- 1993年 衆議院選挙(旧熊本1区・日本新党公認)当選**  
首相(衆院当選一回の首相は吉田茂以来二人目)
- 1994年 日本新党 解散**  
新進党結党
- 1996年 衆院選挙(熊本1区・新進党公認)当選**
- 1997年 新進党離党**  
フロムファイブ結成、党代表就任
- 1998年 フロムファイブ解散 → 民政党結成**  
民政党解散 → 民主党結成  
衆議院議員辞職  
ジャパンタイムズ特別顧問就任

[「細川新総理誕生 細川内閣 各党の感想」1993年8月9日のニュース](#)  
[:Youtube](#)

10



## 連立政権の政策的合意項目

1. 衆院への小選挙区比例代表並立制の導入と政治腐敗防止の強化
2. 企業・団体献金禁止
3. 外交・防衛など基本政策は現政権の政策を継承
4. 自由主義経済と食料・エネルギーの安定的確保
5. 活力ある福祉文化社会の創造

「政治改革」を第一義の目標にした内閣

11



## 細川政権の業績

1. 中選挙区制 → 小選挙区比例代表並立制
  - 落選させたい人と落とせる
  - ×死票が増える
  - ×小さい票の swing => 議席が入れ替わる
2. 公職選挙法の改正
  - 腐敗防止
  - ×意味のない選挙活動の制限
3. 政党助成金の導入
  - 国民一人あたり250円を負担して政治資金を政党に配布
  - ×無意味な政党が生まれやすくなった(金目当て)
4. 日本のコメ市場の部分開放を受諾  
←1993年の冷夏によって起こった米不足

12



## 政治改革関連四法案

小選挙区比例代表並立制の導入や政党助成金の交付など

衆院で可決 (1993.11)

参院で否決 (1994.1.21)

中選挙区制に固執する与党・社会党議員17人の反対のため

→ 細川首相と河野洋平(自民党総裁)とトップ会談 (1.28)

10項目の合意を得て → 四法案が可決

13



## 細川内閣の問題点

連立政権内での話し合いが円滑に行かなかつたこと

→ 自民党が細川の金銭スキャンダルを追及

1994年4月25日に電撃的に総辞職

1994年4月28羽田内閣が発足

羽田孜は細川内閣で副総理

細川政権…1年に満たない(8ヶ月)短命政権

14



## 太平洋戦争に関する細川首相の認識

「侵略戦争であった、間違った戦争であった」

8月15日の戦没者追悼式典

アジア諸国の戦争犠牲者と遺族に哀悼の意を表明

日本の首相では初めてのこと

日韓首脳会談では、日本の過去の植民地支配に対する反省と陳謝の言葉を述べた

15



## 慰安婦問題とは

慰安婦(=従軍慰安婦)の定義

日中戦争や太平洋戦争当時に、慰安所と呼ばれた施設で旧日本軍の軍人の性行為の相手になった婦女の総称

軍相手の「管理売春」という商行為

実態については……

慰安婦達に報酬が払われていた

過酷な性労働を強いた性的な奴隸？

慰安婦を強制連行したのか否か？

日本の国としての責任や女性の人権などの観点から社会問題



## 「国民福祉税」構想

小沢一郎、斎藤次郎(大蔵事務次官)のラインに乗って発表

与野党から批判された

「国民福祉税」構想は取り下げ

17



自民党が細川の金銭スキャンダルを攻撃

佐川急便から一億円借り入れていた

義父名義のNTT株を所得していた

→ 細川首相は窮地に

政権を投げ出すような形で電撃的に辞任表明 (1994. 4.8)

「政権放り投げ 細川首相辞任」Youtube

細川内閣への揶揄

「8頭立ての馬車」

「ガラス細工の政権」

「歴史は繰り返す」←祖父・近衛文麿

18



近衛 文麿(このえ ふみまろ) 1891.10.12-  
1945.12.16  
日本の政治家  
第5代貴族院議長  
第34、38、39代内閣総理大臣  
(1937.6.4-1941.10.18)

「手記～平和への努力」(『世界文化』)  
日中戦争の泥沼化と、太平洋戦争の開戦の全責任を軍部に転嫁。自分は軍部の独走を阻止できなかつたことが遺憾であると釈明。  
1945年12月6日に、GHQからの逮捕命令。  
A級戦犯として極東国際軍事裁判で裁かれることが知つた。巣鴨拘置所に出頭を命じられた荻外荘で青酸カリを服毒して自殺した。昭和天皇に戦争責任が及ばないようにという、皇室の藩籬として、そして五摂家筆頭としての自覚が促した、苦渋の選択。  
<sup>19</sup>



「荻窪会談」(1941.10.12)近衛、松岡洋右、吉田善吾、東條英機